農林水産省北陸農政局福井県拠点からのお知らせ

北陸農政局福井県拠点では、**「現場と農政を結ぶ」**業務を通じて地域の皆様にタイムリーに農政に関する情報をお伝えするとともに県内において、農林水産物の生産等に一生懸命取り組んでいる地域の皆様と意見交換を行い、その生産者や取り組みについて御紹介していくこととしています。御遠慮なく、お気軽に皆様の取り組みについて北陸農政局福井県拠点へご連絡ください。

「さくら」
花見の季節到来！

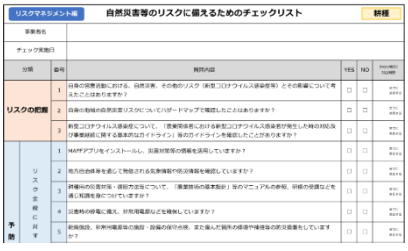
【情 報（ご存じですか）】

自然災害等のリスクに備える農業版BCP

BCP（事業継続計画）とは、自然災害などの緊急事態が発生した場合、人員、電気、水、資金等が足りなくなることが想定される中で、どの仕事を優先して続けるか、どう再開するか、をあらかじめ決めておく計画のことです。

日頃からのリスクに備え、台風等襲来の直前対策のための「リスクマネジメント編」と、被災後の復旧・事業継続のための「事業継続編」の２種類のチェックシートに必要な内容を記載すると、簡易的な農業版BCPが作成できます。

リスクマネジメント編



リスクマネジメント編　自然災害等のリスクに備えるためのチェックリスト　新様

事業者名

チェック実施日

分類	番号	質問内容	YES	NO	対応の現状と対応期間
リスクの把握	1	自身の災害活動における、自然災害、その他のリスク（新型コロナウイルス感染症等）とその影響について考えたことはありますか？	□	□	年月日 / 年月日
	2	自身の地域の自然災害リスクについてハザードマップで確認したことはありますか？	□	□	年月日 / 年月日
	3	新型コロナウイルス感染症について、「農業現場における新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」等のガイドラインを確認したことがありますか？	□	□	年月日 / 年月日
リスクを軽減に対する予防	1	NAVIやアプリをインストール、災害対策系の情報を活用していますか？	□	□	年月日 / 年月日
	2	地方自治体等を通じて発出される気象情報や災害情報を確認していますか？	□	□	年月日 / 年月日
	3	自身の対応策等・避難方法等について、「農業現場の基本指針」等のマニュアルの参照、研修の受講などを通じ知識を身につけていますか？	□	□	年月日 / 年月日
	4	自身の停電に備え、非常用電源などを確保していますか？	□	□	年月日 / 年月日
	5	約海抜設、非常用電源等の施設・設備の保守点検、または個人が設所の感染や種接後の防災設備をしていますか？	□	□	年月日 / 年月日

事業継続編

事業継続編　自然災害等のリスクに備えるためのチェックリスト　新様

事業者名

チェック実施日

分類		番号	質問内容	YES	NO	対応の現状と対応期間
基本方針の構築		1	災害発生時の基本方針を定めていますか？	□	□	年月日 / 年月日
重要業務・目標設定時期の検討		2	緊急事態時において優先して復旧を行う業務（重要業務）は決まっていますか？	□	□	年月日 / 年月日
		3	重要業務の目標復旧時期を明確にしていますか？	□	□	年月日 / 年月日
被害状況と影響評価	インフラ	4	電気・水道（農業用水含む）・ガスに支障がなくなった場合に、重要業務への影響とその対応（代替手段等）を想定していますか？	□	□	年月日 / 年月日
		5	PCや電話等が使えなくなった場合に、重要業務への影響とその対応（代替手段等）を想定していますか？	□	□	年月日 / 年月日
		6	道路・交通網に支障がきたした場合に、重要業務への影響とその対応（代替手段等）を想定していますか？	□	□	年月日 / 年月日
	被害状況	7	自身などで業務ができなくなった場合や資金繰り不足・雇用者などが出勤できなくなった場合などに、重要業務への影響とその対応（代替手段等）は想定していますか？	□	□	年月日 / 年月日
		8	取引先・ユーザーやシンパとの関係悪化を対応を強化・設備・農業機械等が稼働できなくなった場合に、重要業務への影響とその対応（代替手段等）は想定していますか？	□	□	年月日 / 年月日
		9	法令や市場に重大な変更があった場合に、重要業務への影響とその対応（復旧手段等）は想定していますか？	□	□	年月日 / 年月日

ＢＣＰ（事業継続計画）

農業従事者継続計画書　様式例

策定・改定日　2021年4月1日

作成者・事業所名	2021年4月15日	作成日予定日	2022年4月1日
法人名・屋号・氏名		法人番号・マイナンバー	

1. 基本方針

緊急事態時には、以下の基本方針に沿って対応する。

1　人命を守る
2　取引先への約束の履行を行えるようにする（約束の履行を第一とする）
3　収益の最大化を図る

2. 重要業務と目標復旧時期

以下の業務は可能な限復旧し、目標復旧時期内に復旧を目指す。

重要業務	取引先管理・収穫
目標復旧時期	14時間以内

3. インフラ等の被害による重要業務への影響と対応（代替手段等）

項目	内容	対応（代替手段等）
電気	乾燥調製施設が使えない	自家用電機（事業所海等）の利用
水道（農業用水含む）	断水する	農業用ポンプの使用・井戸水・貯水タンク・雨水の使用
燃料資源	灯油・ガソリンが使えない	自家発電で対応可能
交通	道路が使えない	事業従事者は徒歩で通勤
通信等	携帯電話が使えない	可能なものに絞って不要機器を検討
その他		

4. 事業対策の実施状況

分類	項目	内容		
ヒト	対応職員不足	1名	連絡体制	毎朝上司が家に来る場所連絡
	協力場所	○○小学校		
	応援体制検討	地域の農業者であるJAと「応援体制」について話し合いをした。		
	その他			
	応援体制が使えなくなった場合シンプルな対応	農業機械が使えなくなった場合シンプルな対応		

☆ 農林水産省ホームページに掲載しているＥＸＣＥＬ版のチェックリストを活用すると作成がスムーズです。

農林水産省HPに掲載しております！

日頃からのリスクに備え、ＢＣＰを上手く機能させるため、少なくとも年に１回は見直しを行い、備えが十分か確認しましょう。

【福井県内の取組ご紹介】

認定農業者との担い手育成等に関する意見交換　あわら市

あわら市の認定農業者会 と「食料・農業・農村基本法見直し」や「担い手の育成、確保」をテーマに、現地密着型農政推進懇談会を開催（令和6年2月1日（木））

出席した認定農業者（40名）のうち水田・園芸・法人・集落営農等の経営形態ごとに選出された代表者8名を中心に、経営の状況、課題及び担い手育成等のテーマについて、意見交換を行った
（園芸農家2名、水田中心農家6名のうち集落営農法人2名、法人4名）

【農業者からの主な意見等】

★担い手の育成・確保について

- 地権者は農地を預けるだけで農作業に参加しない（集落営農法人）
- 担い手育成、新規就農につながる雇用就農への更なる支援（法人）
- 既存の施設、農地を利用した経営リスクの少ない起業へのメリットの発信（法人）
- 「儲かる農業」の実践と発信（園芸農家）、サラリーマンと比較しての就農の魅力の発信（集落営農法人）

★環境に配慮した農業政策について

- Ｊクレジットを活用した中干延長に興味がある（法人）
- 農作業の省力化による一人当たりの耕作面積拡大への経営転換（法人）
- 肥料や農薬の使用は、適切な使用量とするために圃場ごとの状況を把握しておく必要がある（集落営農法人）

「こんなとき、みんなどうしてる？」が聞きたい！　ー「女性のための農業トーク＆カフェ」ー

○　2月28日（水）福井県拠点は、県内の女性農業者同士のネットワークの更なる拡充を図るため、9名にお集まりいただき「女性のための農業トーク＆カフェ」を開催しました。

○　石川県の（株）笠間農園の笠間令子さんに講演をしていただき、農家に嫁いで元気に農作業をする高齢者を見て、農業のリハビリ効果に気づいたこと、障がい者ができる作業のやり方等を検討しながら、障がい者との共存をめざすなど、丁寧に説明していただきました。

○　講演後、参加者はまったりお茶をしながら笠間さんや参加者へ質問したり、熱い本音トークで盛り上がりました。

農業や日常のこんなモヤモヤ…みんなどうしてる？

○　家事分担について家族経営協定に盛り込んだが現実はその通りになっていない。配偶者にも家事を担ってもらう方法は？
　→　思い切って家事お休みを宣言する！

○　支援学校の生徒を受け入れる時の心構えは？
　→　引率の先生やスタッフとよく相談をする。

○　農業は価格転嫁しにくい。
　→　ひとりだけでなく、地域全体でのブランド戦略を考える！

あふてらす
農林漁業はじめるサイト
© 2019 農林水産省

農業・林業・漁業、その加工・販売に興味がある方や、これから始めたい方向けの情報を発信しています。

連絡先
北陸農政局　福井県拠点　地方参事官室
〒910－0859　福井市日之出３－14－15
ＴＥＬ　0776－30－1611